

会 議 録

会 議 名	令和8年度 第1回 田名地区まちづくり会議		
事 務 局 (担当課)	中央区役所 田名まちづくりセンター 電話：042-761-0056 (直通)		
開催日時	令和8年5月19日(火) 19時00分～20時20分		
開催場所	田名公民館 大会議室		
出席者	委 員	14人(別紙のとおり)	
	その他	中央区長	
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) まちづくり会議について (2) 地域活性化事業交付金について 5 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 役員選出について (2) 令和8年度のまちづくり会議のテーマと取組について (3) 令和8年度のまちづくり会議開催日程について (4) 相模原市中央区区民会議委員の推薦について (5) その他 6 閉会 		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は会長、○は委員、■は事務局の発言)

1 開会

2 あいさつ（代田会長）

3 自己紹介

出席委員による自己紹介後、福井中央区長があいさつした。

4 説明

(1) まちづくり会議について

(2) 地域活性化事業交付金について

事務局より、**資料**及び**別紙1**について説明した。

《主な意見・質疑等》

特になし

5 議題

(1) 役員選出について

事務局より、**資料**及び**別紙2**について説明した。

《主な意見・質疑等》

特になし

《結果》

原案のとおり承認された。

【令和8年度田名地区まちづくり会議役員】

役職名	氏 名	備 考
会 長	代田 修	田名地区自治会連合会会長
副会長	木下 英雄	田名公民館館長
副会長	大谷 伊和夫	田名地区自治会連合会副会長
理 事	篠崎 弘	田名地区民生委員児童委員協議会会長
理 事	小川 剛司	田名地区社会福祉協議会会長
理 事	山田 二郎	田名地区自治会連合会副会長

(2) 令和8年度のまちづくり会議のテーマと取組について

事務局より、資料について説明した。

《主な意見・質疑等》

- ◎「学校と地域との関わり方」というテーマは、かなり大きいテーマであり、1～2年でまとめることが出来るものであるとは考えていない。
既に地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会で見守り等の活動を行っているが、そこで生じる課題等について整理することが出来ればと考えている。
- 「学校と地域との関わり方」については、各学校が中心となって取り組んでいるが、従来の学校に意見を述べるという形の「学校評議会」から、もう一步踏み込んだ「学校運営協議会」という形に変わった。
田名地区は市内で先行して地区内の全小中学校に協議会が設置されているが、学校と地域の関係性をより深めるため、各学校長と相談し、田名地区青少年健全育成協議会をはじめとした様々な地域活動団体と協力し、同じ方向性で学校運営に関わることが出来ればと考えている。
例えば、あいさつ運動や不登校、登下校の問題の他、公民館事業への参加協力等についても話し合うことが出来ればと考えている。(木下副会長)
- 地区社会福祉協議会では、各学校と様々な関わりを持っており、中でも地区内小学校の「登校支援ルーム」での見守り活動に関しては、先生方に高く評価いただいているが、担い手不足により、学校側が希望する人員を充てられないといった課題もある。(小川理事)
- ◎解決策を明確に提示することは難しいかもしれないが、地域課題として皆さんと共有することが出来ればと考えている。
- 田名北小学校の学校運営協議会に参加しており、これからの取組み等を説明されたが、既に地域で協力したり、取り組んで来たりしたものも多いと感じた。
また、地域住民という捉え方をしているが、学校区や自治会区域、まちづくり区域等が異なることで課題の整理が難しいことから、これからの議論を通じて、その辺りも整理することが出来ればと考える。(松上委員)
- 地区民生委員児童委員協議会は、田名小学校及び新宿小学校の登校支援の見守り協力を行っており、この4月からは田名北小学校における見守り協力を開始した。
九沢小学校と夢の丘小学校に関しては、まちづくり区域は異なるが、田名地区の児童も通学しており、田名地区全体という形で考えるということであれば、それらの課題に関する議論も必要と考える。(篠崎理事)

- PTA会長としては、地域との関わり方をどうしたいか、どのようなことを地域にお願いしたいかといった希望等はあるのか。(小川理事)
- 現状の課題がはっきり見えていないところも多いが、ライフスタイルの変化に伴い、従来のように活動していくことは難しく、今後もその流れは加速するのではないかと考える。そのような中で地域の方々にお力添えをいただくことは大変ありがたいことだと考えている。(小林委員)
- 教員の働き方改革は大切なことと考えるが、少し地域に多くを求め過ぎているのではないかと感じる。(木下副会長)
- 親も共働きで子どもの面倒を見るのが出来ないため、民間児童クラブを利用しているケースも多い。(大谷副会長)
- 田名地区青少年健全育成協議会の組織の見直しを行っている。そこには各学校の学校運営協議会委員にも参加いただく予定であり、各学校で共通の課題等について共有出来ればと考えている。(木下副会長)
- 子どもの見守りに関しては、従来の自治会や子ども会といったもの以外の選択肢が増えたこと、自治会員以外の子どもの見守りも何故しなければならないのかという不公平感等も地域活動の担い手が不足している一因だとも考える。

(大谷副会長)
- ◎まちづくり会議のテーマとしては、大きく、難しいものであるが、課題や地域活動団体がどこまで学校に協力することが出来るかといったものについても整理出来ればと考えている。

(3) 令和8年度のまちづくり会議開催日程について

事務局より、資料について説明した。

《主な意見・質疑等》

◎第2回全体会で話し合うテーマの方向性を示し、7月から8月にかけて委員の皆さんの考え等を整理していただいたうえで、第3回全体会以降の話し合いに繋げたいと考えている。

(4) 相模原市中央区区民会議委員の推薦について

事務局より、別紙3について説明した。

《主な意見・質疑等》

特になし

《結果》

代田会長を推薦することとする。

(5) その他

次回会議は、令和8年6月16日（火）19時からとする。

6 閉会（木下副会長）

以 上

令和8年度 第1回田名地区まちづくり会議 委員名簿 (敬称略)

令和8年5月19日

	団体名	団体役職	氏名	備考	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修		○
2		副会長	大谷 伊和夫		○
3		副会長	山田 二郎		
4	田名公民館	館長	木下 英雄		○
5	田名地区社会福祉協議会	会長	小川 剛司		○
6		福祉ねっとわーく推進部会長	山本 倫也		○
7	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	篠崎 弘		○
8		民生委員児童委員	内田 玉美		○
9	田名財産管理委員会	副会長	江成 政興		○
10	田名地区公共交通整備促進協議会	事務局長	松上 秀一		○
11	田名地区防犯協会	会長	大谷 靖臣		○
12	田名地区青少年健全育成協議会			総会後に選出	
13	田名小学校PTA	会長	小林 正憲		○
14	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二		○
15	J A相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	永田 恵一		○
16	田名地区ボランティアグループ			欠員	
17	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代		○
18	有識者				

出席 (○)

14

欠席 (欠員を含む) ()

3

合計

17